

令和8年度 在学少年宿泊指導者研修開催要項

- 1 趣 旨 種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校の引率教員を対象に、自然体験・生活体験を通して児童・生徒の「生きる力」を育むために必要な知識・技能の習得を目的とした研修を実施する。
- 2 主催・主管 青森県立種差少年自然の家（指定管理者 三八五グリーンネット）
- 3 期 日 令和8年4月23日（木）～24日（金）
- 4 会 場 青森県立種差少年自然の家
- 5 参加対象 令和8年度に当施設を利用する小・中学校及び特別支援学校の引率教員（青森県内の同一校から複数参加の場合も旅費を支給します。）
- 6 参加形態 全日程参加
 ※当施設における宿泊に関する指導内容の確認と、児童・生徒への効果的な教育活動の実施及び安全管理の観点から、原則全日程の参加とします。
※全日程の参加が難しい場合は、お問い合わせください。
- 7 研修内容
 - (1) 講義 「第一部 社会教育施設としての少年自然の家・効果的な利用の仕方」
 「第二部 活動プログラムと書類の書き方」
 - (2) 実習 実習1～3の活動は、利用の計画に合わせて、それぞれ1つお選びください。
 - 〈実習1〉（23日 午後の前半）
 - A 火おこし・焼板クラフト
 - B アドベンチャーゲーム
 - C せんべい焼き
 - D 磯の生物観察（磯ビンゴ）・磯遊び（かにつり）
 - 〈実習2〉（23日 午後の後半）
 - E ナイトハイク（ボンファイヤー含む）
 - F キャンドルファイヤー・ボンファイヤー（レクの流れを中心に ※活動プログラム参照）
 - G ネイチャーゲーム（五感を使い自然を感じさせる）
 - H ニュースポーツ（モルック・ラダーゲッター・ペタンク等）
 - I 創作活動（どんぐりアート・フォトフレーム等）
 - 〈実習3〉（24日 午前）
 - J タイヤチューブいかだ
 - K スチロバールいかだ
 - L いかだ以外の活動（いかだ活動を行わない学校。後日希望を伺います。）
 ※J・Kのいかだ活動は、主にいかだの組み立てと解体を行います。
 また、実際に波打ち際での漕ぎ出しと着岸の指導の確認を行います。
 いかだ活動を計画している学校は必ずどちらかをお選びください。
 - 〈実習4〉（24日 午後）……希望者のみ
 - M その他の希望活動プログラム
 ※もし上記のプログラム以外に体験したいプログラムがありましたら、希望者のみ実習を行います。
 - (3) 演習「事前打合せ」（事前打合せカード、活動日程表等作成）

8 服 装 野外活動に適した服装（寒さ、雨天時の活動にも対応できるように）

- 9 携 行 品
- 令和8年度利用案内
 - 利用予定一覧表（自然の家のHPにも最新版があります。）
 - 学校暦（同時利用校との事前打合せの日程調整に必要）
 - 事前打合せカード（別紙2）
 - ・太枠内を鉛筆で記入し、持参してください。
 - 活動日程表（別紙3）
 - ・事前に検討して鉛筆で記入し、持参してください。
 - 基本的な利用時間帯は、利用初日の13:00から最終日の13:00までです。午前中に入所を希望する場合は、関係学校との調整が必要です。
 - （詳しくは別紙7「在少研Q&A」と別紙8「書き方の例」をご確認ください。）
 - 室内用運動靴
 - 磯活動・いかだ活動をする方はぬれてもよい屋外運動靴かマリンシューズ、着替え（長靴及びサンダルは不可）
 - 筆記用具
 - 軍手（火おこし・焼板クラフトを選択される方は必須。焼き板の作品を入れるビニル袋も）
 - 洗面用具、風呂道具、歯磨き用コップ、バスタオル、汗拭きタオル
 - カメラ（活動写真を撮影したい方）
 - 雨天時の備え…雨具、長ぐつ、着替え等
 - 野外活動に持ち歩くリュックサック等
 - その他（薬、マスク、アイマスク、耳栓等、必要と思われる物）
- ※ ドライヤーの持参はご遠慮ください。当所で準備した物を所定の場所でご使用ください。

10 参加費 2,600円

内訳：食事代4食分（1日目昼食・夕食、2日目朝食・昼食）＋飲み物等 2,320円
シーツ・枕カバークリーニング代 280円

※釣り銭がないようにご準備ください。

※実習費は当施設で負担します。

11 参加申込み

(1) 申込方法 次のいずれかの方法で申し込んでください。

- ① 別紙1の申込用紙に記入しFAXで。
- ② 別紙1の申込用紙をホームページからダウンロードし、下記E-mailに添付で。
- ③ 申込用紙ではなくホームページ内の「申込みフォーム」から。

(2) 申込先 青森県立種差少年自然の家 FAX 0178-38-2727

E-mail zaisyoken@taneshashi.jp

問合せ先 TEL 0178-38-2131

(3) 申込期限 **令和8年4月8日（水）**

【注意事項】

- ・ 旅費について
青森県費負担教職員及び県職員には旅費を支給します。別紙6をご覧ください。
- ・ 詳しい実習内容等は同封した「令和8年度利用案内」、当施設ホームページの「活動プログラム」を参考にしてください。
- ・ 同時利用校の打合せも兼ねていますので、各校の主担当者が参加することをおすすめします。
- ・ 申込み後、本研修への参加者に変更があった場合は、すみやかにご連絡ください。
- ・ 必要な活動プログラムは、ホームページよりダウンロードし、印刷してご持参ください。

12 感染症等予防対策について
 発熱等の症状がある場合は、参加をお控えくださいますようお願いいたします。

13 詳細日程

時 間	1 日 目 4月23日 (木)	時間	2 日 目 4月24日 (金)
8:40	受付	6:00	起床・洗面・荷物整理 (荷物は、自家用車か大ホール)
9:00	開会式 【大ホール】 オリエンテーション	6:30	清掃 (各部屋・各割当ての場所)
9:40	<講義> 【大ホール】 「第一部 社会教育施設としての 自然の家・効果的な利用の仕方」	7:10	朝のつどい 【つどいの広場】
10:10	休憩	7:30	朝食
10:20	「第二部 活動プログラムと 書類の書き方」	8:30	<実習3> J:タイヤチューブいかだ 【八戸南浜漁港】 K:スチロバールいかだ 【八戸南浜漁港】 L:いかだ以外の活動 【自然観察室他】
10:50	<演習>事前打合せ 【大ホール】	11:30	昼食 (漁港での浜カレー)
11:30	昼食	13:00	緊急時の避難方法について 【大ホール】
12:15	<実習1> A:火おこし・焼板クラフト【かまど】 B:アドベンチャーゲーム【第二駐車場】 C:せんべい焼き 【キャンプ場】 D:磯の生物観察・磯遊び (かにつ り)・緊急時の避難方法 【漁港・磯等】	13:30	閉会式 【大ホール】
14:45	休憩	13:45	<演習>事前打合せ 【大ホール】 M:その他の希望する活動プログラム (希望者のみ) 【自然観察室他】 ※閉会式後は、各自終了次第、解散
15:00	<実習2> E:ナイトハイク 【第二営火場】 F:キャンドルファイヤー・ボンファ イヤー 【プレーホール・第一営火場】 G:ネイチャーゲーム 【運動広場】 H:ニュースポーツ【プレーホール裏】 I:創作活動 【自然観察室】	<荒天時> <実習1> A:火おこし(焼板クラフトの説明あり)【玄関ホール】 B:屋内アドベンチャーゲーム 【プレーホール】 C:屋内せんべい焼き 【小ホール】 D:磯の生物観察の場所確認 【漁港・磯等】 及びたねさしチャレンジ 【自然観察室】 <実習2> E:館内オリエンテーリング・館内デジカメ探偵団 (ナイトハイク・ボンファイヤーの説明あり) 【玄関ホール】 F:キャンドル・ボンファイヤー 【プレーホール】 G:ネイチャーゲーム 【小ホール】 H:ニュースポーツ 【大ホール後ろ】 I:創作活動 【自然観察室】 <実習3> J/K:タイヤ・スチロバールいかだの組み立て・解体 【プレーホール他】 L:いかだ以外の活動 【自然観察室他】 <実習4> ※希望者のみ M:その他の希望活動プログラム 【自然観察室他】	
16:30	<演習>事前打合せ 【大ホール】 <シーツ運び・ベッドメイキング>		
18:00	夕食 ※夕食後、入浴可 (~22:00 まで)		
19:00	<演習>事前打合せ 【大ホール】		
21:30	休息・就寝準備		
22:00	就寝・消灯		

※実習については当施設のホームページの「活動プログラム」を参考にしてください。